

2019年3月19日

(報道発表資料)

株式会社名古屋銀行
西日本電信電話株式会社 東海事業本部

名古屋銀行とNTT西日本が地域の活性化に向けて連携協定を締結

株式会社名古屋銀行（頭取 藤原 一郎、以下「名古屋銀行」）と西日本電信電話株式会社 東海事業本部（取締役東海事業本部長 山本 尚樹、以下「NTT西日本」）は、両社の業務分野の特性を活かし地域社会や経済の活性化に貢献するため、下記の通り連携協定を締結いたしましたのでお知らせします。

なお、名古屋銀行は、通信事業者との協定締結は初めてであり、NTT西日本は、東海エリアでは初めての銀行との協定締結となります。（NTT西日本、名古屋銀行調べ）

記

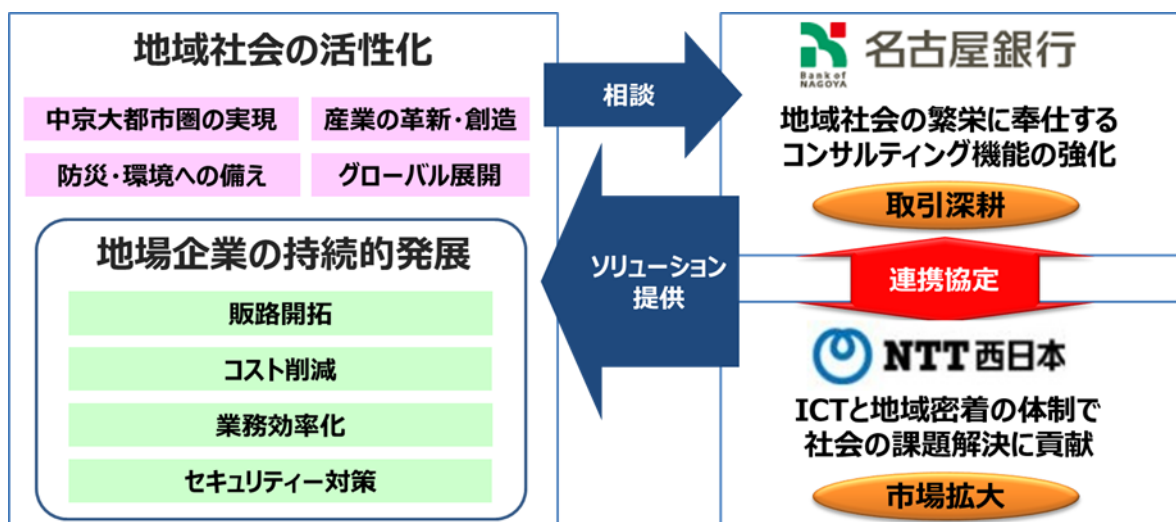
1. 連携協定の背景と目的

2027年度に予定されているリニア中央新幹線の開業や広域道路ネットワークの整備など、東海エリアの立地環境の優位性が高まる中、名古屋銀行とNTT西日本は、ものづくりの集積地である愛知県を中心とした地域経済の発展のため、地元企業におけるコスト削減や、従業員の業務効率・働き方改革など地域課題の解決に努めております。

このたび、金融サービスを中心に地域に寄り添い、お客様の課題解決に向けたコンサルティングを提供する名古屋銀行と、社会の課題解決に貢献するためICTソリューションを提供するNTT西日本が、お互いの強みを活かしてデジタルトランスフォーメーション※加速の一翼を担い、地域経済の発展にさらに貢献していくことを目的に連携協定の締結をいたしました。

※ IT（情報技術）が社会のあらゆる領域に浸透することでもたらされる変革の事。

<連携協定、連携イメージ>



2. 連携協定内容

- ① ビジネスマッチング業務の推進に向けた ICT ソリューションの調査検討
- ② コンサルティング機能の強化に向けた ICT 活用技術の調査検討
- ③ その他、地域社会・経済の発展に資するビジネスの調査検討

3. 今後の展望等

<名古屋銀行>

NTT 西日本と連携し、企業が抱える販路開拓、生産性向上、業務効率化などの経営課題の解決や、農林水産業の活性化、観光まちづくりなどで地域の発展に貢献いたします。

<NTT 西日本>

名古屋銀行と連携し、コンサルティングを通じてお客様に適した ICT ソリューションを提供するとともに、新たな付加価値の提案により地域の発展に貢献いたします。

4. 連携協定締結日 2019年 3月 19日 (火)



名古屋銀行
取締役頭取 藤原 一朗

NTT 西日本
取締役東海事業本部長 山本 尚樹

以 上